

高瀬中だより

2024年11月15日
No.7



学校教育目標

自ら求めて学ぶ心豊かな生徒の育成

三豊市立高瀬中学校

〒767-0011

三豊市高瀬町下勝間2725番地1

TEL 0875-72-3161

FAX 0875-73-6188

文責 長谷川 忍

あいさつ

1年生は11月5～7日の屋島集団宿泊学習において、ハイキングや野外炊事等の活動で、大きな声を出してあいさつを行うことができました。2年生も11月6～8日の職場体験学習において、事業所や店舗等で大きな声のあいさつを行うことができていたようです。とても嬉しいことです。

3年生は例年、この時期あたりからあいさつや行動が今までよりもよくなっていく傾向が見られています。それは、高校入試の面接試験に向けての練習が始まり、その中であいさつの大切さを実感し始めるからだと考えられます。

面接試験は、普段の生活がしっかりできていれば、特別な練習はいらないのかもしれませんが、しかし、なかなかそうはいきません。大人でも、面接があれば練習をします。例えば、試験会場への入り方、礼の仕方、歩き方、椅子の座り方、姿勢、「ハイ」という返事、「失礼します」「ありがとうございました」などです。これらは、普段からやっていたら、特別な練習は必要ありません。ところで、日常の学校生活の中で、きちんとあいさつができる人は、どのくらいいるのでしょうか。大きな声で明るく「ハイ」「失礼します」「ありがとうございました」と言えているのでしょうか。

世の中の人、一般的に、「あの人は、いつも先にあいさつしてくれる」あるいは、「あの人は、自分からはあいさつをしない」などと、その人を見て判断している場合が多いようです。つまり、人は、あいさつができるかどうかで、人を見る傾向があるということです。これは、中学生も同じです。2学期の残り1か月半で、あいさつができる人が、どんどん増えていくことを期待しています。

年明けの1月10日（金）からは、私立高校入試が始まります。3年生が特に心配なのは、聞かれたことに答えられるかどうかでしょう。普段から、自分の考えや意見を話すことに慣れていれば、そんなに心配する必要はありません。しかし、これも普段から意識をしておかないと、思い通りには話せないものです。そこで、練習が必要となります。最も基本となる大事な声、あいさつ（セリフが決まっているので声を出すだけ）です。学校生活の中では、これらの声を出す機会が、毎日、毎回あります。そのチャンスを生かす人は、どんどん自分自身を向上させていきます。ぜひ、一人一人が声を出して、みんなで向上していける高瀬中学校にしていきたいと思います。

11月17日 しし座流星群が極大

流星雨が見られることでも知られる「しし座流星群」は、秋が深まる11月に入ると活発になり、11月17日午後8時頃に極大を迎えます。月明かりの影響があり、良い条件とは言えませんが、18日深夜から未明、または、前後1日に多くみられるようです。条件が良ければ1時間に5～10個程度の流星が見られるでしょう。流星痕が残る流星も多く、明るい火球が見られる可能性もあるので、気分転換に夜空を眺めてみてはいかがでしょうか。

